

## 人と物が交流し、活力みなぎるまちづくり

まくらざきさえみどりPR事業補助  
36万円



国体なぎなた競技会場において、さえみどり煎パックを配布するなど生産者・農業関係団体と連携し、農産物等のPRに取り組みます。

### その他の事業

- 水産加工品の輸出拡大を図るため、水産加工業者が行う輸出先のニーズに対応したHACCP(ハサップ)等の基準を満たすために必要な施設等の整備を引き続き支援します。
- 各種の支援制度を活用して、農業後継者の確保や認定農業者の経営安定を図るとともに、新規就農者の掘り起こしを行い、担い手を確保していきます。
- 森林資源の循環利用を図るため、本市と南九州市を結ぶ新設林道大谷山内ヶ谷線の整備に着手します。
- 県内のホテルで開催される枕崎産の食材を使用したメニューを提供する地域フェアを通じて地場産品を始めた枕崎の魅力向上を図ります。

鳥獣被害対策事業

920万円



深刻化している農作物への鳥獣被害の軽減策として地域での取り組みの支援やスマート捕獲アプリを導入します。

国内外観光客誘客事業

【ふるさと応援基金活用】

1,274万円



本市の観光資源を活用したモニターツアー実施による新たな観光コンテンツの創出等に取り組みます。

## 健康ですべての人々にやさしいまちづくり

子ども医療費助成事業対象拡大  
【ふるさと応援基金活用】

929万円



助成対象を、課税世帯の高校生まで拡大し、子育て世代の経済的な負担等を軽減します。

むぞかベビー誕生祝金給付事業  
【ふるさと応援基金活用】

208万円



新生児一人につき2万円分の商品券と本市独自の記念品を給付します。

高血圧対策事業【ふるさと応援基金活用】

442万円



家庭用血圧計の配布事業や減塩食品利用の普及・啓発を図るとともに、鹿児島大学と連携した市内高校を対象とする講演会等や、市民向けの高血圧対策に関するイベントを開催します。

### その他の事業

- 今春開業予定の県立薩南病院に産婦人科が設置されることに伴い、産科医療支援事業負担金を負担し、産婦人科医師確保など医療圏内の安定的な産科医療提供体制の整備を図ります。
- 出産育児一時金の増額や妊娠から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、さまざまなニーズに即した支援につなぐ伴走型相談支援を充実し、経済的支援を一体として実施する出産・子育て応援交付金事業などの国の施策を着実に実施します。
- 食事、生活環境等において不適切な養育状態にある家庭等、保護者の養育を支援することが特に認められる児童のいる家庭等に相談支援を実施します。
- 交通弱者のタクシー利用に関する運賃助成制度のさらなる利用促進を図るとともに、今後の地域交通体系の構築を見据えた望ましい制度の在り方を検討します。



谷原団地建替事業 1億5,000万円

市営住宅の長寿命化計画に基づき、老朽化した谷原団地の建て替え工事を実施します。

消防設備整備事業 5,199万円

地域防災力の中核となる消防団については、市民の安全と安心を確保するため、車両の更新ならびに装備の充実・強化を行います。



### その他の事業

- 下水道事業では、終末処理場等の施設改築更新事業や管路・マンホール更生事業を実施します。
- 内鍋清掃センター敷地内にごみ運搬中継と資源ごみの処理を行う、ごみ処理中継施設の整備を実施します。
- 県営急傾斜地崩壊対策事業による山手町、潟山および桜馬場地区のがけ崩れ災害対策を実施します。
- 新町・旭町地区の枕崎漁港海岸護岸整備に引き続き取り組みます。
- 災害関連情報等を確実に伝達するため、引き続き防災行政無線戸別受信機と防災行政無線の放送内容を自動配信する登録制メールの普及に取り組みます。

塩浜公園グラウンドナイター照明施設

更新工事 6,500万円

公園施設長寿命化計画に基づいて、塩浜公園グラウンドのナイター照明施設の更新工事を実施します。



新クリーンセンター施設整備事業負担金  
14億4,851万円

南薩地区衛生管理組合において、(仮称)南薩地区新クリーンセンターの令和6年9月の供用開始に向け、本体建設工事が継続して実施されています。

## 快適で便利なコンパクトなまちづくり



交通安全対策補助事業 1億2,828万円

速度規制と、横断歩道の段差やカラー化などを組み合わせた「ゾーン30プラス」の整備を実施します。また、通学路の交通安全確保を目的として、歩道を含む道路改良工事を実施します。

### その他の事業

- 長寿命化修繕計画に基づき、小川橋、第二馬追橋、第二大塚橋および石出橋の補修工のほか、橋梁詳細点検を計画的に実施します。
- 昨年6月に策定した地域公共交通計画に基づき、既存の交通網の最大限の活用と、それを補完する新たな交通手段の具体化などによって、高齢者をはじめとする交通弱者の救済と市民の利便性の向上に取り組みます。



地域デジタル化推進事業

194万円

高齢者向けスマホ教室の開催や職員のITリテラシーの向上を目的とした研修を実施するほか、IT技術を有する民間企業との連携によるデジタル人材の育成やデジタル格差の解消、ITを活用した地域課題解決に取り組みます。

安全で潤いとやすらぎのある  
きれいなまちづくり